

俳句にふれてみよう

問合せ

あらかわ俳壇事務局（文化交流推進課内）
☎(3802)3795

第35回 あらかわ俳壇入選作品発表

題

まんじゅしゃげ・小鳥来る・
クリスマス・当季雑詠

小中学生の部（計45句）

入選

特選

冬晴れや空を見上げるかげ動き
（お茶の水女子大学附属中学校3年・山ちゃんさん）

春の風かんじながらあそぶ日だ
（第二峡田小学校6年・辻萌叶さん）

待ちわびるサンタの追跡クリスマス
（第二峡田小学校3年・もみじさん）

ふっている赤いもみじが風の中
（第二峡田小学校4年・中島美紗さん）

プレゼントいつもありがとうサンタさん
（第三峡田小学校4年・中島美紗さん）

評選
曼珠沙華が群れを成して整列している様子が描写されています。授業中の静かな時間に、曼珠沙華が整然と並んでいる情景が浮かんで来ます。自然の美しさと静けさを感じられます。

まんじゅしゃげむれて整列授業中
（二燈園小学校4年・太田慈さん）

一般の部（計929句）

入選

特選

池涸れて顔になりぬ捨小舟
（北区・破れ蓮さん）

手話の手のハートの形小鳥来る
（江戸川区・羽住玄冬さん）

灯火は聖夜のプロレタリアート
（葛飾区・四方つみ哉さん）

一叢の血潮の埧塙曼珠沙華
（福山市・リカさん）

垂れ込める暗雲重き曼珠沙華
（横浜市・田村直美さん）

評選
刈り取られた田んぼに一枚だけ残された稲があります。その田んぼを背景にした里の風景を描写しています。収穫後の静かな田園風景と、その中にある一枚の稲が強調されています。この句からは、農作業の終わりと、その後の静寂が感じられます。

一枚を残し刈田となる里曲
（木更津市・安田蝸牛さん）

選者 荒川区俳句連盟会長・佐々木忠利氏

※佳作は、荒川区ホームページでご覧ください

「第35回あらかわ俳壇」では計974句の投句がありました。

第37回 あらかわ俳壇作品募集

題

鳥曇・遅日・桐の花・
当季雑詠

対象

▶一般の部……15歳以上の方(中学生は不可)
▶小中学生の部……中学生以下の方

賞・賞品
(各部門)

▶特選（1句）……区内共通お買い物券3000円分（小中学生の部は、図書カードNEXT1000円分）、俳句グッズ
▶入選（5句）……俳句グッズ
▶佳作（10句）

選者

荒川区俳句連盟会長・佐々木忠利氏

投句方法

区役所3階文化交流推進課、あらかわエコセンター等の各投句箱、はがき・ファクス・荒川区ホームページで、応募部門・住所・氏名（ふりがな）・年齢（小中学生の部は学校名・学年も）・電話番号・俳号（ある方のみ・ふりがなも）・作品（ふりがな）を記入
※未発表の作品に限ります ※投句数の上限はありません
※応募原稿は返却せず、著作権は荒川区に帰属します

締切り

6月30日(月)消印有効

応募

〒116-8501（住所不要）あらかわ俳壇事務局（文化交流推進課内）
☎(3802)3795 FAX(3802)4769

荒川区俳句のまち宣言10周年記念

夏井いつき句会ライブ in 俳句のまちあらかわ

夏井いつき氏が、観客と交流しながら、俳句の楽しみ方を伝えます。

期 日 5月18日(日)

時 間 午後2時～4時

会 場

サンパール荒川大ホール

費 用

2000円（18歳以下は500円、区内在住の方は1割引）

チケット
販売所

サンパール荒川、町屋文化センター等

問 合 せ

サンパール荒川 ☎(3806)6531

©sakura+goto

東京藝術大学卒業・修了制作作品

「荒川区長賞」が決定

区では、芸術文化の振興を進めるために東京藝術大学と連携事業を行っています。
「荒川区長賞」は、東京藝術大学卒業・修了制作作品立体部門から選考し、授与しています。
令和6年度を受賞作品は、久保歩美氏作「心の実り」です。久保氏の作品は、ゆいの森あらかわ3階に展示されています。



久保歩美氏と作品「心の実り」